



磯山レミコン(株)

御中

2019年07月度～2019年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品 名 マスターグレンニウム SP8RV
種 類 高性能AE減水剤 遅延形 (I 種)

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減 水 率 %	18 以上	18 ✓	18 ✓	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	27 ✓	—	
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ³	— 以下	—	—	
	凝結時間の差 分	始 発	+60 ~ +210	+120 ✓	+85 ✓
		終 結	0 ~ +210	+125 ✓	+95 ✓
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	3.5 ✓	4.0 ✓
空気量 %		±1.5 以内	-0.5 ✓	-0.7 ✓	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	—
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	—
		材齢7日	125 以上	144 ✓	141 ✓
		材齢28日	115 以上	131 ✓	129 ✓
	長 さ 変 化 比 %		110 以下	96 ✓	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	95 ✓	—

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.15 kg/m^3 性能確認試験 3.15 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年05月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年05月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2015年08月 に BASFジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試 験 値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.00 % ✓	3.15 kg/m^3	0.00 kg/m^3 ✓
全 アル カ リ 量	0.30 kg/m^3 以下	0.06 kg/m^3	1.9 % ✓	3.15 kg/m^3	0.06 kg/m^3 ✓

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年05月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2015年08月 に BASFジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm^3 , 20℃)	1.05 ~ 1.14	1.08 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2019年05月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

